

生涯学習の窓

教育・文化・スポーツの
ホットな情報をお届けします。

■成人式のご案内

新成人が一同に会し、20歳の輝かしい未来への旅立ちを祝うことを目的として、占冠村成人式が行われます。

成人式の日程は、下記のとおりとなっておりますのでお知らせいたします。(今年度は、これまでの日程と変わっておりますのでご注意ください。)

また、進学や就職のため村外に住民票を移している方も参加できますので、参加を希望される方は、占冠村教育委員会社会教育担当(TEL:56-2183)までお問合せください。



記

日 時 平成27年1月10日(土) 14時～

場 所 占冠村総合センター

※平成27年成人式該当者は、平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方です。

※お申込みをいただいた方には、案内状を送付します。

■村民フットサル大会開催

村民フットサル大会が、11月30日(日)に占冠中学校体育館で開催されます。

競技は、中学生以上の部(1チーム4名)、小学生・女性の部(1チーム5名)の2リーグ制です。

普段なかなか体を動かす機会がないという方、思いっきり体を動かしたい方、フットサルが大好きな方、どなたでも参加できます。

参加を希望される方は、11月21日(金)までに占冠村教育委員会社会教育担当(TEL:56-2183)へお申し込みください。

多くの皆様のご参加をお待ちしています!



■つながりあう地域づくりに貢献

社会教育委員の大沼八恵子さん(字占冠)が、上川管内社会教育委員連絡協議会より表彰を受けました。

大沼さんは約10年間にわたり占冠村社会教育委員を務め、社会教育の発展とボランティア活動にご尽力されました。その功績が認められ、このたびの表彰となりました。

表彰状を受け取った大沼さんは、「様々な方に協力してもらい、勉強させていただきながらこれまでやってこれました。今後も声かけをしながら、地域活動にかかわっていきたい。」と感想を述べられました。



【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。



エゾシカ

今年4月から9月末までの捕獲数（有害鳥獣駆除）は175頭になりました。農作物が収穫され、これから一部のシカは季節移動に入ると予想されます。翌春までの間、試験的な捕獲手法も取り入れながら個体数抑制を続けるとともに、飼料ロール等の被害にも対応していきます。

10月半ばには市町村一斉の年次センサス調査があり、近年の捕獲活動の成果が現れるか、注目されます。

秋は、エゾシカの交尾のシーズンです。オスジカはメスジカを巡る闘争に明け暮れ、興奮していることも多く、道路周辺でも思いもよらない行動に出ます。また、雌雄とも黒っぽい冬毛に変わり、闇夜に目立ちにくくなっています。交通事故にお気をつけ下さい。



アライグマ

国の外来生物法に基づき根絶を目指しています。今年度は6～7月に2頭を捕獲し、8～9月に3頭の交通事故死情報を得ました。過去2カ年度の情報から、村内の主なアライグマ生息域は、中央地区の双珠別川沿い、湯の沢付近の2箇所が確実視され、ほかは散発的な情報のみです。情報収集を進め、捕獲の適期とされる5～6月に向け、作戦を練っていきます。

引き続き、情報収集にご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ

林業振興室 地域おこし協力隊

電話 56-2174



ヒグマ

デントコーンが収穫され、農作物被害が一段落しました。今期、デントコーン圃場では4頭のヒグマが捕獲されましたが、終盤まで被害が発生していた模様であり、来年度の対策をどのように取り組むか、悩ましいところです。

これからの季節、ミズナラの実（ドングリ）やクルミ、ヤマブドウ、コクワなどがヒグマの餌の中心となります。今年はミズナラ、クルミは多く、ヤマブドウもそこそこ見られることから、比較的恵まれた餌条件かと思われまます。

山林に入る際は、音を出しながら2人以上で行動するなど、基本的な遭遇防止対策を心がけてください。またヒグマの誘引を防ぐため、菜園の未収穫物や生ゴミ、残飯等を屋外に放置しないようにしましょう。

◆占冠村猟区について◆

今年9月15日に占冠村猟区が設定され、10月10日現在まで、事故、違反等の発生が無く推移しています。

11月からは部分的に有料予約制の入猟を始めます。徹底した安全管理と、着実な捕獲を目指していきます。

入猟案内等は、占冠村ホームページにて公開しています。

こちら駐在所



です

■冬の交通安全運動の実施

スリップ注意！ スピードダウンと

早めのブレーキで事故防止

実施期間 11月11日～11月20日までの10日間

【交通事故防止のポイント】

◆道路を横断する時は、必ず信号機や横断歩道を利用しましょう
◆ドライバーはライトをハイビームに切り替えて、歩行者や自転車の早期発見に努めましょう

◆自転車は、ライトを点灯し夜光反射材を活用しましょう
◆歩行者は、明るい色の服装を心がけ、夜光反射材を身につけましょう

●急な降雪や凍結路面に対応できるよう、早めに冬用タイヤに交換し、路面状況をよく確認して安全な速度で運転しましょう
●飲酒運転は悪質な犯罪です！飲んだら乗らない、乗るなら飲まないを徹底しましょう
また、二日酔いでの運転も飲酒運転です！少しでも身体にアルコールが残っているようなら、運転は絶対にやめましょう

■冬山の遭難防止

冬山は 装備・計画 しっかりと

- 無理のない計画と登山計画書の提出を
- パーティ（グループ）での登山を
- 万全の装備と余裕のある食料などの準備を
- 通信機の携行を
- 入山前に気象状況の確認を
- 冬山では慎重な行動を

占冠駐在所
56-2110